

プログラム No,1

地域防災について、地域で考える

—事業継続計画と災害後の復興について—



プログラムNo,1

高崎商工会議所×群馬パース大学 連携プログラム

TAKASAKI Chamber of Commerce and Industry × Gunma Paz University

<高崎地区商工業者の方対象>

プログラムNo,1では、「地域防災を支える人材の育成」を目的とした内容となります。

つつい後回しにしてしまう防災対策。

この講演を聞いて、改めて防災対策への意識を強めていただきます。

また、災害が発生した後の地域復興においては、地元住民と地域企業とがどのように連携して地元経済の再生に取り組むかが大切なのです。

ぜひ、この機会にご一緒に考えてみませんか？

回数 全2回 参加方法 **オンラインのみ** 参加費用 **無料**

前編と後編の両方をご視聴いただくことで、全体の内容が完結する構成となっております。

前編

2025年9月4日(木) 9時40分～10時40分

災害や感染症、サイバー攻撃などの**有事の際に、被害を最小限に抑え、どのようにして事業を継続していくのか**は、企業様にとって重要な課題と言えます。

そこで、作成が推奨されるBCP(事業継続計画)の重要性や、BCPを有効に機能させるために不可欠な日ごろの備えについてお話しします。



講師

群馬パース大学
リハビリテーション学部 作業療法学科
准教授 宮寺 寛子
研究分野 災害・地域

広島大学(学士)、広島大学大学院(修士)、東京都立大学大学院(博士)、2020年より群馬パース大学リハビリテーション学部作業療法学科准教授。東日本大震災以降、災害後に人が生活を再建するプロセスについて研究しています。

後編

2025年9月11日(木) 9時40分～10時40分

地域防災力向上のためには、**住民と企業が連携して**地域防災に参加することが望ましいとされています。地元経済の力は、災害の影響軽減および復興に不可欠であり、災害後には地元経済が動くことで人や物の流れが生じて地域復興が一気に進む傾向があります。地域防災力を高めるため、**企業様の力を地域にお貸しいただけませんか？**

申込 お申し込みはこちら



申込期限 8月31日(日)

申込二次元コードはプログラムNo,1とプログラムNo,2は同じものです

ご注意 本講座は前編、後編ともに**オンラインのみ**で開催いたします